

佐久市行政改革推進委員会第3部会

次 第

平成26年8月26日（火）
午後1時30分～
佐久市役所603会議室

1 開 会

2 部会長の選出

部会長：.....

3 会議事項

(1) 審議の流れについて（資料1～3）

(2) 外部評価対象事業所管課からの事業説明及び質問事項に対する
回答について

(3) 部会の評価について

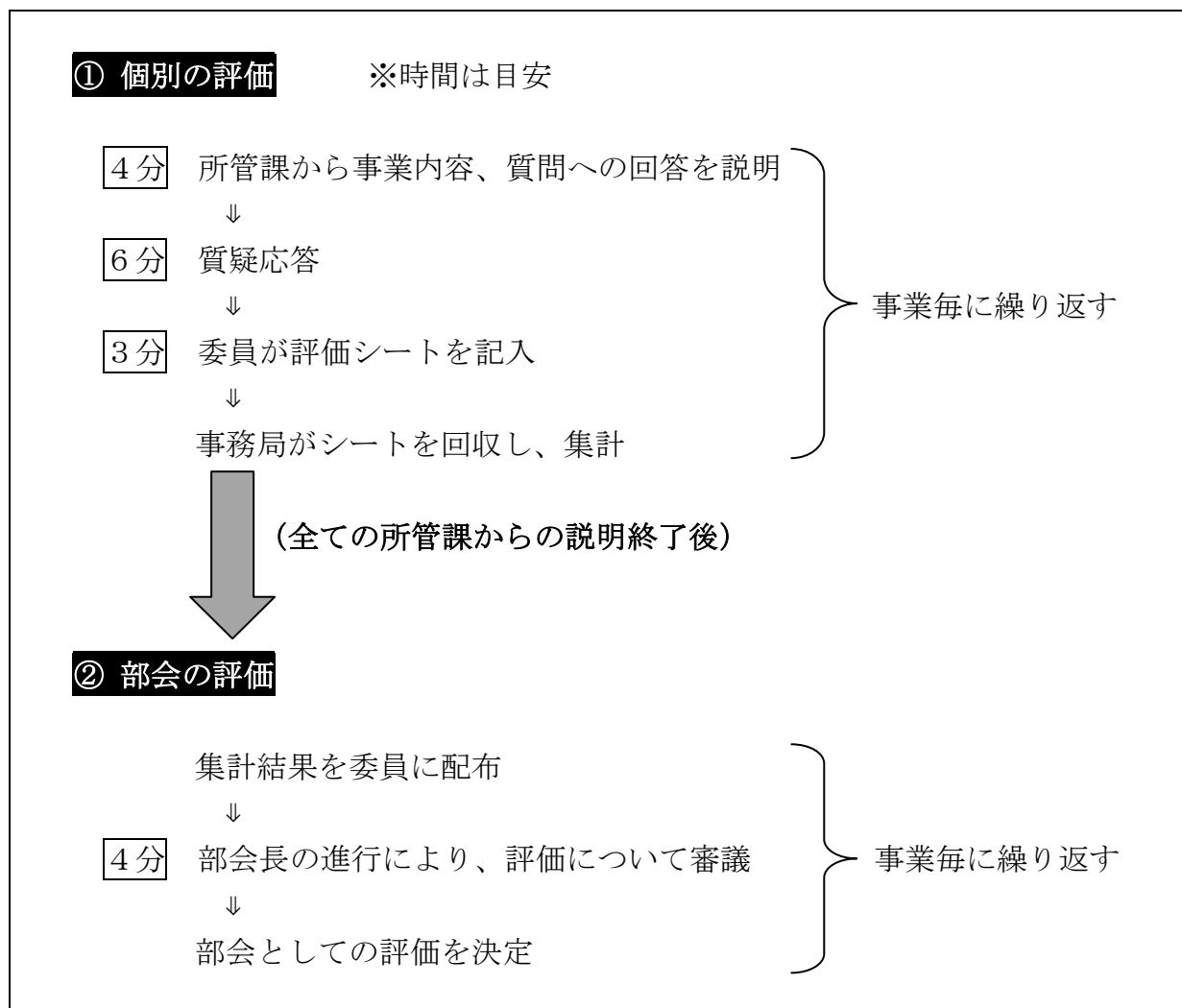
4 その他

5 閉 会

平成 26 年度外部評価 部会における審議の流れについて

1 審議の流れについて

審議の流れは以下のとおり、全ての所管課から説明を受け、評価の決定について審議していただきます。



2 評価の決定方法について（案）

評価の決定は、以下の方法（案）とさせていただきます。

- ① 5つの評価区分の中で集計数がいちばん多いものを、部会の評価として決定
- ② 評価区分が同数の場合は協議し決定（より事務事業の改善に向けた評価を採用する）
- ③ 「事業の現状について」及び「現状を踏まえた評価（今後どのように取り組むべきか）」に関するコメントは、決定した評価区分に関連するコメントについては、全て記載し、委員会へ報告する。

評価するうえでのポイント

資料 2

事務事業評価シート (対象: H 25 年度実施事務事業)

事務事業名				事業開始年度	H	年度	事務事業コード	
担当部		担当課		担当係				
事業の性質	簡易管理	<input type="radio"/> 法定受託事務	<input type="radio"/> 義務的自治事務(定型)	<input type="radio"/> 任意の自治事務(定型)	法定			
	通常管理	<input checked="" type="radio"/> 義務的事務(不定型)	<input type="radio"/> 任意の自治事務(不定型)	根拠				
実施方法(全てチェック)	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他							

1. 事業概要「PLAN(計画)」

総合計画上の位置づけ	(章) 1.たくましく心豊かな人材の育成と地域文化の保存・継承と発祥 (節) 1.豊かな人間性を育む文化の創造 (施策) ※市
めざす目的成果	※市
事業内容(手段、手法など)	※市

① そもそもこの事業が必要か？
市民がこのような状態になる必要があるのか？
この事業がなくなると、どのような問題が生じるか？

② めざす目的成果を達成するための手段になっているか？
他の手段があるのではないのか？

2. 実施結果「DO(実施)」

単位:千円		24年度(決算)(千円)	25年度(決算)(千円)	26年度(予算)(千円)
コスト	報酬			
	委託料			
	需用費			
	役務費			
	その他()			
	事業費合計	0	0	0
人件費	常勤職員	人 0	人 0	人 0
	非常勤職員等	時間	時間	時間
	人件費合計	0	0	0
総事業費		0	0	0
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源			
財源合計		0	0	0

H 25 年度 ※前年度に実際に実施した活動の内容や量

実施内容

活動指標 ※何をどのくらいやったかを把握するためのものさし	指標の説明 ※指標の内容と設定理由を説明	単位	H 24 (実績)	H 25 (実績)	最終目標値
			H 24 (目標)	H 25 (目標)	
			()	()	() H 年度
					() H 年度
					() H 年度
成果指標 ※どのような効果があったかを把握するためのものさし					6 (目標) 最終目標値 目標年度
			()	()	() H 年度
					() H 年度

③ この事業を行うことによる効果はあるのか？

3. 事業の分析「CHECK(評価)」

達成度	判定	<input type="radio"/> 目標よりも大きな成果が得られた	<input type="radio"/> 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> 目標とする成果が得られなかった
	<p>4 この事業を行うことによる効果はあるのか?</p>			
ニーズの方向性	判定	<input type="radio"/> 増加する方向にある	<input type="radio"/> 現状と変わらない	<input type="radio"/> 減少する方向にある
	<input type="checkbox"/> 社会環境の変化によって、サービス対象者が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 社会環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増加している <input type="checkbox"/> まだ取組成果が十分にあっておらず課題が解決しきれていないため、ニーズは今後も増える、増えることが予想される <input type="checkbox"/> その他 ()			
市関与の必要性	判定	<input type="radio"/> 必要性が高い	<input type="radio"/> 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> 必要性が低い、ない
	<input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務づけられている <p>5 市が関与する必要があるのか? 税金を使って実施すべき事業なのか?</p>			
事業の見直し余地	判定	<input type="radio"/> 見直す余地がありすぐに実施	<input type="radio"/> 見直す余地があるが時間が必要	<input type="radio"/> 見直す余地がない
	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用などの事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 事業費や人件費などのコストを圧縮する工夫の余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <p>6 行政が行うべきか?民間が行うべきか? このような見直しの余地があるのではないのか?</p>			

4. 今後の方向性「ACTION(改善)」

事業の方向性	<input type="radio"/> 現状のまま継続	<input type="radio"/> 見直して継続	<input type="radio"/> 休職間:H 年度~H 年度)
	<input type="radio"/> 廃止・中止 (時期: <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 来年度) <input type="radio"/> 完了 (時期: <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 来年度)		
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> 拡大	<input type="radio"/> 現状のまま <input type="radio"/> 縮小
	労働量	<input type="radio"/> 拡大	<input type="radio"/> 現状のまま <input type="radio"/> 縮小
今後の取組方針	<p>7 今後は別の方法で実施すべきではないのか? 引き続き実施するとしても、やり方は今のままで良いのか? 事業規模は今のままで良いのか?</p>		

平成 25 年度 業務委託、指定管理、工事請負、補助等対象団体の概要

団体名等	費目	概要	H 25 金額
			千円
			千円
			千円
			千円
			千円
			千円
			千円
計			0 千円

※指定管理、長期継続契約の場合は、団体名等の後に例のとおり記載してください。(例: ■■■【指定管理(H22~H27)】)

※建設工事及び建設コンサルティング業務については、1行にまとめて記載可とする。(例: 団体名等→(株)○○外●者、概要→○○工事外●件)

事務事業外部評価 評価区分について

○評価は以下の5つの区分から選択してください。

拡充	一部でも拡充に伴う改善を行うもの
現行どおり	現行どおり実施するもの
手法等の見直し	事業手法、内容を見直すもの
縮小	一部でも縮小に伴う改善を行うもの
廃止	事業の全部を廃止するもの

○以下は、評価区分を判断する際の参考にご覧ください。
 まず、①事業の現状について分析し、②現状を踏まえたうえで、今後どのように取り組むべきか評価してください。

